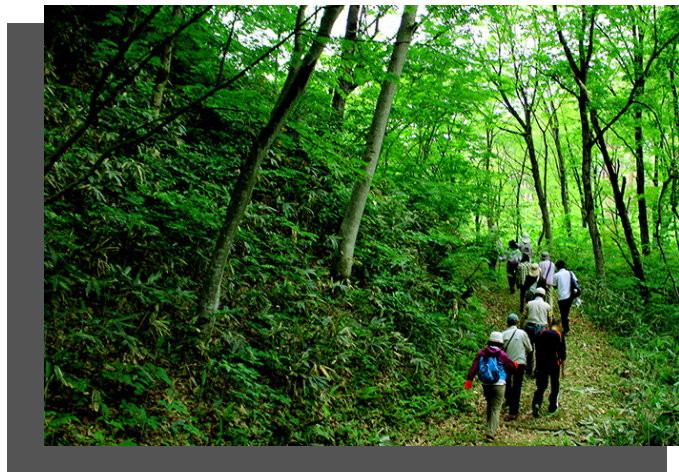


目覚めの助産塾 in 三種

2022年11月4日(金)13:30
- 11月5日(土)15:00



全国的に見ても分娩施設の集約化が進む秋田県。病院でしかお産ができません。そしてそのほとんどは混合病棟です。助産院や自宅でのお産は失われて長い時間が経過しました。

「助産の技と心を引き継ぐ」助産の火を絶やさないよう、大先輩達から技と心を引き継ぎ、本音で語ってみませんか？

【会場】砂丘温泉 ゆめろん
秋田県山本郡三種町大口上の沢17-4
0185-85-4126

【交通案内】
車の方 秋田自動車道 八竜インターから10分
電車の方 奥羽本線 森岳駅より送迎あり
飛行機の方 秋田空港・大館能代空港より
車で1時間(要問合せ)

【参加費】宿泊+3食食事込み(アレルギー対応不可)
25000円(税込み)事前振込

【主催】三種町のお産と子育てを守る会

【共催】NPO法人 Umiのいえ



スケジュール

11/4 13:00までに集合

- オリエンテーション
- 伊藤朋子さん
「七転び八起き 私の助産師の道
お産がやめられないワケ」
- 食事、入浴
- 齋藤洋光さん
「触診技術の基本と緊張をほぐす
手当て」

11/5 9:30~

- お手当復習
- 菅原光子さん
「未来を見据えた親子の健康
助産師のすべきこと」
- 昼食
- 齋藤麻紀子さん「カタリバ」
- 15:00 解散(予定)

※内容や時間は変更する場合があります。

【申し込み】 助産院こころ

josaninkokoro@gmail.com

080-3011-8173 担当:小林かおり

ラインからの申し込みもできます。→
名前、住所、電話番号、メールアドレス
職種、勤務先、等お知らせください。



講師のご紹介

〇お話〇「七転び八起き 私 の助産師の道 お産がやめら れないワケ」

宮城県仙台市で助産院開業して23年。震災に続き水害にも被災し、嘱託医のこと、人手不足のこと、あれやこれや問題勃発。もうやめよう！と思ってもまだお産を取り扱う助産師をやっています。お産の怖さと魅力、そして運命とは。

講師：伊藤朋子 助産師
とも子助産院院長（宮城県仙台市）
<https://www.tomo-j.jp>

〇お話〇「未来を見据えた親子 の健康 助産師のすべきこと」

人生には時に大きな試練が訪れます。しかし丈夫な体と心があればつらいことを乗り越えていけます。丈夫な体と心の育ちは乳児期が基盤です。その時期に携わるものとして基本に立ち返りましょう。



講師：菅原光子 助産師
助産院イスキア（秋田県大館市）
国際ラクテーションコンサルタント
<https://isukia-odate.info/>

〇体験〇「触診技術の基本と 緊張をほぐす手当て」

本来、手で触れることは、バイタルやむくみ、腫れやしこり、緊張の発見ができ、同時に緩和することも眠りに誘うこともできます。相手に優しく触れる手は、ある意味薬となって治癒力を上げ、安心と信頼を築いていくことでしょう。あらゆるシーンで使う事のできる、手当てについて、基本から見直してみませんか？

講師：齋藤光洋 柔道整復師
NPO法人和のお手当て会代表
（神奈川県横浜市）
<https://cranio.uminioie.org>

〇体験〇「カタリバ」 一人一人の話しに 耳を傾ける テーマ「私とお産」

安心して素直に自由に語れる場を体験してみましょう。テーマはあつてないようなもの。誰かの言葉は誰かの言葉をノックする。共鳴と共感。快適と不快に気づき本来の自分が目覚めるかも。



ファシリテーター
：齋藤麻紀子
NPO法人Umiのいえ代表
（神奈川県横浜市）
<https://uminioie.org>